

令和6年度 学校評価 （地域の方）

A 十分達成されている B 達成されている C 取り組まれているが、成果が十分でない D 取組が不十分である

	評 価 項 目	A	B	C	D
1	建学の精神や教育目標に基づいた保育を行っている。	100%	0%	0%	0%
2	チーム保育や全体保育では教職員が協力的に指導を行っている。	94.1%	5.9%	0%	0%
3	園児理解を心がけ一人ひとりの発達に応じた指導を行っている	100%	0%	0%	0%
4	園行事の実施にあたっては質の向上がみられる	100%	0%	0%	0%
5	発達に応じた基本的生活習慣の指導を行っている	100%	6%	0%	0%
6	安全点検や避難訓練を計画的に実施している	94.1%	5.9%	0%	0%
7	講師（わくわく科学、文字指導、ニコニコ音楽、イングリッシュ）による教職員の資質向上に取り組んでいる	88.2%	11.8%	0%	0%
8	参観日、懇談会、教育計画説明会、園より、動画配信、メール等で園児や園の様子を発信している	94.1%	5.9%	0%	0%
9	未就園児を対象に園の見学や未就園児教室（よつばキッズ）を実施している	88.2%	11.8%	0%	0%
10	保護者の実情や要望による預かり保育を実施している（朝は7時15分から、保育後は18時15分まで）	94.1%	5.9%	0%	0%
11	園舎内外の施設・設備の管理が適切に行われている	88.2%	11.8%	0%	0%
12	遊具、用具、図書等の整備が適切に行われている	88.2%	11.8%	0%	0%

令和6年度 学校評価 （保護者）

A 十分達成されている B 達成されている C 取り組まれているが、成果が十分でない D 取組が不十分である

	評 価 項 目	A	B	C	D
1	建学の精神や教育目標に基づいた保育を行っている	77.5%	21.7%	0.8%	0%
2	チーム保育や全体保育では教職員が協力的に指導を行っている	84.2%	15.0%	0.8%	0%
3	園児理解を心がけ一人ひとりの発達に応じた指導を行っている	70.1%	23.9%	6.0%	0%
4	園行事の実施にあたっては質の向上がみられる	78.6%	20.5%	0.9%	0%
5	園児が楽しく通園している	82.4%	16.8%	0.8%	0%
6	基本的な生活習慣を定着させるための指導を行っている	81.9%	16.4%	1.7%	0%
7	日常の健康観察を適切に行っている	68.4%	30.8%	0.8%	0%
8	安全点検や避難訓練を計画的に行っている	86.7%	13.3%	5.9%	0%
9	参観日、懇談会、教育計画説明会、園だより、動画配信、メール等で園児や園の様子を発信している	57.1%	37.0%	6.2%	0%
10	保護者の実情や要望による預かり保育を実施している（朝は7時15分から、保育後は18時15分まで）	84.1%	14.2%	1.7%	0%
11	園舎内外の施設・設備の管理が適切に行われている	81.7%	17.5%	0.8%	0%

令和6年度 学校評価 (教職員)

A 十分達成されている B 達成されている C 取り組まれているが、成果が十分でない D 取組が不十分である

項 目	指 導	A	B	C	D
1 教育方針について	建学の精神や教育目標に基づいた保育を行っている	92.3%	7.7%	0%	0%
	幼稚園要領の内容に沿った幼児の発達に即した指導案の作成を行っている	88.5%	11.5%	0%	0%
	チーム保育や全体保育では教職員が協力的に指導している	88.5%	11.5%	0%	0%
2 教育について	積極的に園児理解を心がけ一人ひとりの発達の特性に応じたきめ細かな指導を行っている	76.9%	23.1%	0%	0%
	園行事にあたっては全教職員の理解のもと質の向上を図っている	96.2%	3.8%	0%	0%
	基本的な生活習慣を定着させるための指導の工夫を図っている	76.9%	23.1%	0%	0%
3 保健管理	園の保健年間計画に基づき基本的な生活習慣の励行を行っている	80.8%	19.2%	0%	0%
	日常の健康観察を適切に行っている	96.0%	4.0%	0%	0%
4 安全管理	園の安全年間計画に基づき生活安全、交通安全、災害時の対処法について確認をとっている	84.6%	15.4%	0%	0%
	安全点検や避難訓練を計画的に実施している	88.5%	11.5%	0%	0%
5 特別支援教育	特別支援機関並びに家庭との連携を計り個別の指導や支援をしている	92.3%	7.7%	0%	0%
6 組織運営	園務分掌、組織等を構成し有効に機能させている	80.8%	15.4%	3.8%	0%
7 研修	園外研修、リモート研修、教	69.2%	30.8%	0%	0%

(資質向上の 取組み)	員免許上級取得に積極的に 参加している				
	講師(わくわく科学、文字指 導、ニコニコ音楽、イングリ ッシュタイム、体操、るんる んお絵かき)による教職員の 資質向上に取り組んでいる	96. 2%	3. 8%	0%	0%
8情報提供	個人面談、参観日、懇談会、 教育計画説明会、園だより、 動画配信、連絡アプリ等で園 児や園の様子を発信してい る	59. 8%	46. 2%	0%	0%
	未就園児を対象に園の見学 を実施している	100%	0%	0%	0%
9預かり保育	保護者の実情や要望による 預かり保育を実施している (朝は7時15分から、保育 後は18時15分まで)	100%	0%	0%	0%
	目的・教育課程との連携、幼 児の負担、家庭との連携等へ の配慮をしている	77. 0%	23. 0%	0%	0%
10教育環境 整備	園舎内外の施設・設備の管理 が適切に行われている	73. 1%	26. 9%	0%	0%
	遊具、用具、図書等の整備が 適切に行われている	38. 5%	61. 5%	0%	0%

学校評価アンケートのまとめと考察

【地域の方】

12項目全体を通して「十分達成されている」「達成されている」の評価をいただいた。

特に「園児理解を心がけ一人ひとりの発達に応じた指導を行っている」「園行事の実施にあたっては質の向上が見られる」等の項目については「十分達成されている」が100%の高評価をいただくことができた。地域の方々には日頃より幼稚園に対して深い理解をいただき、温かく見守り、評価していただいたことに感謝している。また、園行事にあたっては、今年度は新たな改革を行い質の向上を試みたが、その評価をしていただいたことを有難く受け止めている。

その他の項目についても、概ね達成されているという評価をいただいたが、それぞれに課題は残り、十分達成とまでは言えない。その課題について検証し、さらなる質の高い教育活動を目指した取り組みをしていきたい。

これからも地域の方には、幼稚園の取り組みを広く伝え、地域の方の支援をいただき、信頼に答えられるような教育活動を目指した取り組みをしていきたいと考える。

【保護者】

どの項目も「十分達成されている」「達成されている」の評価がほとんどで、概ね達成されている。特に、「チーム保育や全体保育では教職員が協力的に指導を行っている」「園児が楽しく通園している」「園舎内外の施設・設備の管理が適切に行われている」については、高い評価をいただき、保護者に理解されていると考える。「園児が楽しく通園している」についての評価は、喜ばしい結果である。今後も園児第一と考え、園児みんなが楽しく通園出来る幼稚園であり続けられるよう努めていきたい。

「参観日、懇談会、教育説明会、園だより、動画配信、メール等で園児や園の様子を発信している」については「十分達成されている」が特に低く、逆に「取り組まれているが、成果が十分でない」が他項目より多く、昨年の結果よりさらに下回っている。園児や園の様子発信については、工夫改善が必須であると考える。

11項目に渡り、「A」・「B」評価は多いが、少数であるが「C」の回答があり、これは昨年を上回っている。成果が十分ではないところは、職員の評価と照らし合わせて検証し、すべての保護者が満足出来るような保育、実施方法等改善を図りたい。

【教職員】

「建学の精神や教育目標に基づいた教育」「園行事の質の向上」「日常の健康観察」の項目については、高い評価が表れている。

教育方針についての3項目については高評価である。全教職員が教育方針について共通理解を持ち、協力体制のもと指導に取り組んでいることがわかる。

「園行事にあたっては全教職員の理解のもと質の向上をはかっている」については、今年度お行事見直し改革に一丸となって取り組んだことが高い評価に繋がっていると考える。また、「日常の健康観察を適切に行っている」についてはコロナ感染流行以降、健康観察には特に注意深く取り組むようになった習慣の表れであると思える。

「未就園児対象の園の見学」「預かり保育の実施」については100%十分達成されているという結果である。しかし、保護者の評価とは一致するものではない。保護者の要望はより高いものがあり、検討の余地がある。

また、これからの課題としては、7項目の研修について、8項目の情報提供、10項目の遊具、用具、図書等の整備、があげられる。

研修については、教職員の研修に対する意識向上を図ると共に研修に参加できない要因を取り除き、進んで研修に参加できるような条件を整えていかなければならない。

情報提供については、今年度は動画配信の回数も少なかったという反省がでている。どのような形で園児や園の様子を発信するのが有効なのか考えていきたい。

遊具、用具、図書については、「十分達成されている」が38.3%とかなり低い評価であった。特に用具、図書の整備については、個々の反省をもとに来年度気持ちを引き締めて取り組んでいきたい。

今年度の成果と課題をしっかりと受け止めて、来年度は課題解決に向けて努めていきたいと考えている。

学校評価シート（自己評価）

別所 幼稚園

1、園の教育目標

集団生活の中でかかわり合う様々な体験を通して、豊かな人間性と生きる力の基礎となる心情、意欲態度を育てる。

- 基本的な生活習慣を育てる。
- 一人ひとり行き届いた保育を推進する。

本園のめざす児童像として、次の4項目を掲げる。

- 1 明るく元気な子ども
- 2 だれとでも仲良く遊べる子ども
- 3 思いやりのある子ども
- 4 よく考え工夫する子ども

2、具体的な目標や計画

評価項目に沿って自己評価を実施することにより、自園を評価する態度を養うとともに、教師自ら、教育内容、園行事の改善、教育環境の整備に主体的に取り組んでいくことを目標とする。

3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果(※)	結果の理由
教育方針について	A	・建学の精神や教育目標に基づき、教師一人ひとりが共通理解をもち、幼児の発達に即した指導計画を作成し、協力して指導を行った。
教育について	A	・チーム保育や安全教育では教職員が協力的に指導した。 ・園行事については、全教職員の理解のもと、質の向上を図る取り組みを行った。
保健管理について	A	・基本的な生活習慣の励行、日常の健康観察等、概ね適切に行っている。
安全管理について	B	・生活安全、交通安全、安全点検や避難訓練を計画的に実施している。さらに安全に対する意識向上を図りたい。
特別支援教育について	B	・特別支援機関並びに家庭との連携を図り、個別の指導や支援を行った。 ・配慮を要する園児は増加傾向にあり、指導法については課題が残る。研鑽を積みたい。
組織運営について	B	・新たに園務分掌、組織等を構成し、機能した部分もあるが、組織構成には課題が残る部分もある。

研修について	B	・今後、さらに研修に参加できる体制を作っていきたい。
情報提供について	B	・動画配信、連絡アプリ等を活用し、園だより、懇談会、教育説明会以外でも、情報発信に努めた。
預かり保育について	A	・子育て支援型幼稚園として、保護者の実情や要望に沿った預かり保育を実施し、園児数の増加が見られた。 ・人数増加に対する改善が必要。 ・引き続き、保育内容の工夫改善が必要である。
教育環境整備について	B	・園庭や保育室の環境整備に気を配り実践した。 ・けがをなくすため、より一層の点検と気配りが必要である。

4、具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
B	年度当初の園長の「教育方針」の講話や指導を受け、建学の精神や教育目標に基づいた教育の実践に努めた。協力体制のもと指導に当たり、概ね教育の質の向上をめざす教育活動に取り組むことができた。

○結果(※)について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
質の向上をめざした教育活動	・本年度の評価を活かし、引き続き、園行事、教育活動、内容等をの質の向上をめざし、工夫改善に取り組む。
預かり保育の工夫改善	・預かり保育の園児数の増加に伴い、預かり保育の質の向上を図るため、安全、環境、保育内容等について、さらに検討をしながら、カリキュラム編成をしていく。
特別支援を要する園児の指導	・配慮を要する園児の実態が多種多様になり、また、増加している現状において、全教職員でさらに情報の共有と指導法の研鑽を積み、支援体制の整備を見直す。 ・特別支援関係機関、家庭との円滑な連携を図る。

学校評価シート（学校関係者評価）

別所幼稚園 学校関係者評価委員会

日 時 令和7年3月28日（金）

学校関係者評価委員 代表5名

・

1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

- ・適切に設定されている。

2. 評価結果の内容は適切であったか

- ・概ね適切である。

3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

- ・評価結果をもとによく考察されており、次年度への課題も明確に設定されている。

4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

- ・課題に向けて改善策が講じられている。